

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [12612] 呼吸器病原体マルチスクリーニング

受託開始日

- 2022年1月4日(火)

採取容器

容器番号	91番	呼吸器 マルチ検査用容器
		
添 加 剤	ハンクス平衡塩類、HEPES緩衝液他	
保 管 方 法	常温	
有 効 期 間	容器表示	



呼吸器病原体マルチスクリーニング

SARS-CoV-2に起因する肺炎（COVID-19）とその死亡例の急増が世界的な問題となっています。SARS-CoV-2を含む多くの呼吸器病原体が惹き起こす感染症は、その初期症状が風邪やインフルエンザと類似する症状を呈するため、これらとCOVID-19を区別することは困難と考えられています。

本検査では、COVID-19、インフルエンザ、その他の呼吸器感染症など、鑑別の難しい呼吸器感染症の病原体12種22項目（SARS-CoV-2を含む）をマイクロアレイ法を用いて網羅的かつ迅速に検査します。COVID-19が疑われる場合、本検査にてその病原体を早期に同定することは、適切な診断や治療に有用です。

【検出可能な病原体】

アデノウイルス	RSウイルス
コロナウイルス（229E、HKU1、NL63、OC43）	ヒトライノウイルス/エンテロウイルス
SARS-CoV-2	バラ百日咳菌
ヒトメタニューモウイルス	百日咳菌
インフルエンザウイルス（A、AH1、AH1-2009、AH3、B）	クラミジア・ニューモニエ
パラインフルエンザウイルス（PIV1、PIV2、PIV3、PIV4）	マイコプラズマ・ニューモニエ

※コロナウイルス、インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルスは検出された型をご報告します。
なお、インフルエンザウイルスAH1-2009は、AH1としてご報告します。

検査要項

項目コード	12612
検査項目名	呼吸器病原体マルチスクリーニング
検体量/保存方法	鼻咽頭ぬぐい液 ^{*1} / 凍結 [容器番号：91番]
検査方法	マイクロアレイ法
基準値	検出せず
所要日数	2～3日
検査実施料	1,800点 ^{*2}
判断料	150点（微生物学的検査判断料）
備考	<p>*1：必ず専用検体かつカテゴリーBの三重梱包でご提出ください。三重梱包の資材は、貴院にてご用意ください。</p> <p>*2：COVID-19の患者であることが疑われる者に対し、採取した検体を、国立感染症研究所が作成した「感染性物質の輸送規則に関するガイダンス2013-2014版」に記載されたカテゴリーBの感染性物質の規定に従って、検体採取を行った保険医療機関以外の施設へ輸送し検査を委託して実施した場合に、[D023] 微生物核酸同定・定量検査の「14」SARSコロナウイルス核酸検出の所定点数4回分を合算した点数を準用して算定できます。なお、検査を実施した施設名を診療報酬明細書の摘要欄に記載する必要があります。</p> <p>COVID-19の患者であることが疑われる者に対し、診断を目的として本検査を実施した場合は、診断の確定までの間に、上記のように合算した点数を1回に限り算定できます。ただし、発症後、本検査の結果が陰性であったものの、COVID-19以外の診断がつかず、本検査を再度実施した場合は、上記のように合算した点数をさらに1回に限り算定できます。なお、本検査が必要と判断した医学的根拠を診療報酬明細書の摘要欄に記載する必要があります。</p> <p>COVID-19の治療を目的として入院している者に対し、退院可能かどうかの判断を目的として実施した場合は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて（一部改正）」（令和3年2月25日健感発0225第1号）の「第1退院に関する基準」に基づいて実施した場合に限り、1回の検査につき上記のように合算した点数を算定できます。なお、検査を実施した日時およびその結果を診療報酬明細書の摘要欄に記載する必要があります。</p> <p>本検査を実施した場合、同区分の「17」ウイルス・細菌核酸多項目同時検出、(23)ウに規定する検査およびSARS-CoV-2核酸検出については、別に算定できません。</p>

参考文献

バイオメリュー・ジャパン株式会社 FilmArray[®] 呼吸器パネル2.1 製品ページ
(<https://www.biomerieux-jp.net/clinical/c025.php>)
Creager HM, et al. : Journal of Clinical Virology 129: 104538, 2020.